

ハイチ政治・経済・社会情勢（8月）

*当国各種報道内容を取りまとめたもの。

政治

| 報道日 | 報道内容 |
|-----|--|
| 14日 | ハイチとカタールが外交関係を樹立。 |
| 14日 | 13日、馬英九台湾総統が当国を訪問し、マルテリー大統領と会談。 |
| 28日 | 27日、選挙法案が議会に提出された。 |
| 29日 | 国連事務総長報告書によれば、2013年6月末時点の軍事要員定員は6270人、警察要員定員は2601人で、それぞれ1070人、640人の減少。 |

経済

| 報道日 | 報道内容 |
|-----|---|
| 5日 | ハイチは戦略的商品価格安定計画の実施以降、ベトナムから既に48,000トンの米を輸入している。当国の年間の米消費量は500,000トン規模であり、輸入先多様化の観点から政府は今後もベトナム米の輸入を加速していきたい考え。 |
| 12日 | カナダ人投資家15名からなる経済ミッションが当国を訪問。 |
| 14日 | ターコス・カイコス諸島からの経済ミッションが当国を訪問。12日、ラロ通商大臣臨時代理と面会。 |
| 19日 | ここ6年間のカナダによる対ハイチ支援は10億ドルにのぼる。2012年は2億5000万ドル。 |
| 21日 | 前年に比べ直接投資が20%増加。 |
| 21日 | 国内生産を守るために他国からの輸入に関税は必須であり、関税率の引き上げが検討されている。 |
| 22日 | 20日、イラヴァッシュ国際空港の着工式が行われた。 |
| 22日 | プチゴアープの職業訓練センターが開校。 |
| 26日 | 22日、ラモット首相が上院で2013-2014年予算について説明。25年続いた超自由貿易政策を廃止し、農業生産振興や経済・財政的自立を目指す。 |
| 26日 | イラヴァッシュの観光開発に関し、Blue Marlin Development S.A., Charles Fequiere/SA, Royal Oasis, Holmes international Development Haïti Limited LLCの4社が投資意欲を示している。 |
| 29日 | 28日、通商省は、Sogebankと株式会社登録に関する覚書に署名した。Sogebankは、電子決済等システム面で協力を行う。 |

社会

| 報道日 | 報道内容 |
|-----|--|
| 8日 | カナダの支援により、レカイ市に海事基地が完成。薬物密売対策や観光地化が期待されるイラヴァッシュの安全強化に向けた戦略の一環。 |
| 20日 | ブラジル国内の難民キャンプで800人以上のハイチ人がひどい衛生状況の中で生活している。 |
| 22日 | 新学期の開始が9月2日から10月1日に延期された。 |
| 23日 | ハイチ国家警察の発表によれば、7月1日から8月20日までの間の逮捕件数は111件、コカイン6157キロおよびマリファナ735キロが押収された。誘拐件数は2件が報告されているのみであり、大幅に減少している。 |